

新潟県立中央病院 倫理委員会オプトアウト書式

①研究課題名	遠隔集中治療の技術を用いた病院間搬送の支援に関する研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
	2026年9月から2031年8月までの期間に新潟県立中央病院救命救急センターへ入室した患者のうち、高度専門医療の実施を目的として新潟大学医歯学総合病院高次救命災害治療センターまたは集中治療部への転送が検討され、遠隔集中治療（Tele-Critical Care：TCC）の技術を活用した診療支援を実施した患者を対象とする。
③概要	
研究方法	
④申請番号	令和8年8月5日第2641号（倫理委員会受付番号）
⑤研究の目的・意義	本研究は、遠隔集中治療（Tele-Critical Care：TCC）の技術を活用し、重症患者の病院間搬送における診療支援システムを構築するとともに、その有用性、安全性および実現可能性を評価することを目的とする。 具体的には、搬送元医療機関、搬送チームおよび搬送先医療機関をリアルタイムに接続し、患者の生体情報、画像情報、電子カルテ情報等を共有しながら専門医が遠隔から診療支援を行うことにより、搬送前・搬送中・搬送後を一体化したシームレスな重症患者診療体制の構築を目指す。また、本システムが診療の質、搬送の安全性、意思決定の迅速化、医療従事者の負担軽減および地域医療連携に与える影響について検証する。 研究の意義 近年、重症患者診療の高度化・専門化が進む一方、集中治療専門医や高度医療資源は都市部や高度急性期医療機関へ集約されつつあり、地域間の医療資源格差が大きな課題となっている。特に、広域搬送を要する重症患者では、搬送前の治療方針決定、搬送中の病態変化への対応、搬送先との情報共有など、多くの場面で高度な専門的判断が求められる。 遠隔集中治療は、これまで主として集中治療室や救急部における遠隔コンサルテーションを目的として発展してきたが、病院間搬送への応用については十分な知見が蓄積されていない。搬送という時間的・空間的制約の大きい医療環境において遠隔集中治療を導入することにより、専門医による継続的な診療支援を実現し、搬送の安全性向上や診療の均てん化に寄与することが期待される。 さらに、本研究は、人口減少や医師偏在が進行する地域において、限られた集中治療専門医を効率的に活用する新たな医療提供体制の構築に資するものである。遠隔集中治療と広域搬送を融合した新たな診療モデルの有効性を明らかにすることは、地域医療構想や救急医療体制の整備に対する科学的根拠を提供するとともに、将来的にはECMO、小児重症患者、重症外傷、脳卒中、急性心血管疾患など、高度専門医療を要する多様な病態への応用も期待される。
⑥研究期間	
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む）	本研究の成果は国際・国内学会発表および論文発表を予定している。また、研究成果は全て新潟大学医歯学総合病院に帰属する。 本研究で収集したデータは、本研究の目的を達成するために使用するとともに、個人を特定できないよう適切に匿名化した上で、将来実施される遠隔集中治療、病院間搬送、救急・集中治療医療に関する関連研究に二次利用する場合がある。 二次利用を行う際には、新たな研究計画について研究機関の倫理審査委員会の承認を得た上で、関係法令および倫理指針を遵守し、適切に実施する。また、二次利用に際しては、本研究で取得した情報を研究目的以外に使用することではなく、個人が特定される形で公表することはない。
⑧利用または提供する情報の項目	C) ☒ 収集する情報 収集する情報は電子カルテおよびTCCのログ情報から取得し、以下の項目とする。 ① ☒ 患者背景 年齢、性別、主診断、併存疾患等 ② ☒ イタリアサインおよび重症度 相談時のバイタルサインおよび重症度スコア、ならびに転送となった症例については、新潟大学医歯学総合病院高次救命災害治療センターまたは集中治療部入室時の重症度スコア ③ ☒ 遠隔集中治療（TCC）による診療支援の実施状況 診療支援に要した人的資源（参加人数・職種）および時間 ④ ☒ 病院間搬送に関する情報 搬送の有無、搬送方法および搬送時間 ⑤ ☒ 後 30日後および90日後における生存の有無、重症病床退室の有無ならびに退院の有無
⑨利用の範囲	本研究で収集したデータは、本研究の目的を達成するために使用するとともに、個人を特定できないよう適切に匿名化した上で、将来実施される遠隔集中治療、病院間搬送、救急・集中治療医療に関する関連研究に二次利用する場合がある。 二次利用を行う際には、新たな研究計画について研究機関の倫理審査委員会の承認を得た上で、関係法令および倫理指針を遵守し、適切に実施する。また、二次利用に際しては、本研究で取得した情報を研究目的以外に使用することではなく、個人が特定される形で公表することはない。
⑩資料・情報の管理について責任を有する者	住所：新潟県新潟市中央区旭町通一番町754番地 電話番号：025-227-2328 所属：新潟大学医歯学総合研究科 救急集中治療医学講座 職・氏名：教授・西山 慶 【当院の責任者】 職・氏名：救急救命センター長 小川 理
⑪お問い合わせ先	住所 新潟県新潟市中央区旭町通一番町754番地 電話番号 025-227-2328 所属 救急科 氏名 西山 慶